

**11/3～11/5 見る者を幻想の世界へと誘う**  
～万田坑デジタル掛軸 2017～

▶万田坑では平成22年から毎年開催されてきて、この年で8回目です。



万田坑デジタル掛軸 2017 を開催しました。デジタル掛軸は世界的なデジタルアーティストの長谷川章さんが考案したアートです。地球の自転と同じ速度でさまざまに変化していく、色彩豊かで抽象的な画像を、プロジェクターを使って建造物などに投影していくものです。11月3日は、午後7時まで開催されていた万田坑フェスタから引き続き開催されました。昼間の風景とは違う、幻想的なアートに照らし出された万田坑の姿に、多くの来場者は足を止めていました。

**11/11 認知症の人を支える愛のたすき**  
～RUN 伴荒尾 2017～

▶地域のつながりを作り、認知症を支えるきつかけとなるイベントです。



RUN 伴荒尾 2017 が行われました。RUN 伴とは、認知症の人、その家族、支援者、一般の人が少しずつリレーをしながら北海道から沖縄までたすきをつなぐイベントです。当日は、認知症の啓発カラーであるオレンジ色のTシャツを身に付け、市役所をスタートし、市内の中継地点3箇所を経由して、ゴール地点であるセブンイレブン水野店を目指しました。参加者は、「緊張したけど、たすきをつなぐことができてよかった」と話し、晴れやかな表情を見せました。

**11/8 災害時の活躍が期待されます**  
～炊き出し機器・発電機を寄付～

▶浅田市長は「大切に使用させていただきます」と謝辞を述べました。



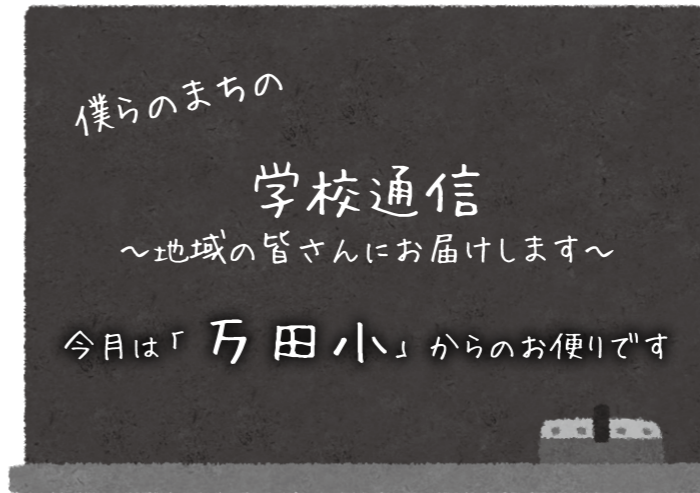
(一社) 熊本県 LP ガス協会荒尾ブロックから、LP ガスを使用した炊き出し機器・発電機 4 セットの寄付がありました。これにより、災害時に避難所などで炊き出しを行うことができ、発電機の使用による電気の供給も可能になります。贈呈式に参加した荒尾ブロック長の西田学さんは「持ち運びに便利なエネルギーである LP ガスを災害時に役立ててもらいたい」と話し、寄付した機器の詳細を浅田市長に紹介しました。

**11/14 石炭から、エネルギーのまち荒尾へ**  
～地域エネルギー活用に関する連携協定～

▶市は、石炭のまちから、次のステージへと向かいます。



市は、新たな「エネルギーのまち」を目指し、三井物産(株)、(株)グローバルエンジニアリングの2者と「地域エネルギーの有効活用等を中心としたまちづくりに関する連携協定」を締結しました。今後3者間で検討・調査を行った上、市内の再生可能エネルギー発電施設などを有効活用して、公共施設や市内企業などを需要者とする電力の地産地消事業を開始します。また、その収益の一部を原資として地域活性化につながるさまざまな取り組みを推進していきます。



◀6年生は、万田坑子どもガイドとして、訪れた人に万田坑の素晴らしさを説明しました。



▶5年生は、ラムサール条約登録湿地、荒尾干潟を学習しました。



◀3年生は、市民文化祭で、校区の誇り海達公子さんの学習発表をしました。

**万**田小学校は、全校児童 445 人で、荒尾玉名地域では 4 番目に児童数が多い学校です。

明治 42 年に荒尾尋常小学校として開校し、大正 13 年に荒尾第二小学校と荒尾第三小学校に分離しそれぞれの歴史を積み重ねて来ましたが、平成 23 年に万田小学校として統合されました。現在、統合 7 年目です。

学校教育目標の「やさしく、かしこく、たくましい、自慢の万田っ子の育成」の実現に向けて、校訓として「大好き！笑顔あふれる万田小」を掲げ、知徳体のバランスのとれた人間形成を目指しています。

万田っ子の自慢は、総合的な学習の時間を中心にして、地域学習を展開していることです。地域の宝を学び、故郷を誇りに思う児童の育成を図っています。例えば、6年生は万田坑子どもボランティアガイド、5年生は万田坑子どもボランティアガイド見習いと荒尾干潟学習、4年生は認知症サポーターや高齢者との交流学習、3年生は校区の誇りである海達公子さんを学習します。また、市内のさまざまな行事などで学習の成果を発信しています。このような経験を通して、子どもたちは「自慢の万田っ子」へと育つてくれています。

■ **おもな内容 main contents**

平成 30 年 新年のごあいさつ	2
学校通信	4
まちの話題	5
人権フェスティバルレポートなど	8
市民文化祭レポート	9
中学生の税についての作文	10
あらお荒炎祭 T シャツデザイン募集	11
子育てのひろば	12
市民病院からのお知らせ	14
あらおのいきいき企業	15
男女共同参画フォーラムを開催します	16
市政情報	17
くらしの情報	20
試験・募集・イベント	27
はじめての HAPPY BIRTHDAY など	31
図書館情報	32
文化センター情報	33
相談の窓口など	34
あらおカレンダー	37
2017 年荒尾市 10 大ニュース	38

声の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声録音版広報紙]  
☎ 福祉課福祉係 ☎ 63-1406

荒尾市ホームページ  
http://www.city.arao.lg.jp/

★荒尾市強調月間★

**1 月**は  
「**あいさつの月**」

UD FONT by MORISAWA  
広報あらおは見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。